「共生のための障害の哲学」第19回研究会・シンポジウム

合理的配慮の 現在と今後

2016年4月17日(日)13:30~17:00

東京大学駒場 | キャンパス 18 号館 4 階コラボレーションルーム 1

長瀬修(立命館大学生存学研究センター特別招聘教授)

「障害者権利条約と差別禁止、合理的配慮」

近藤武夫 (東京大学先端科学研究センター准教授)

「教育における合理的配慮の現在」

石田柊(東京大学大学院総合文化研究科修士課程)

「合理的配慮の歴史:判例を掘り返す」

オーガナイザー:石田柊

司会:石原孝二(東京大学大学院総合文化研究科/UTCP)



主催:東京大学大学院総合文化研究科付属 「共生のための国際哲学研究センター」 上廣共生哲学寄付研究部門 L2プロジェクト「共生のための障害の哲学」